



深江菅細工保存会で丁寧につくられた菅笠

約二千年前、深江地区(大阪市東成区)に自生する菅(すげ)を使って笠などをつくったのがはじまりという伝統工芸「菅細工」

深江菅細工保存会は、菅細工の技術を守り伝承していくため、一九八八(昭和六三)年に発足されました。地域の方々に菅細工の技術を継承する活動を行っています。

菅笠は、江戸時代に盛んだった「お伊勢参り」の必需品であり、深江の名産品でした。近世になっても、伊勢神宮や皇室の儀式で使われる菅細工の品々は、今もなお、深江の地で製作されています。

深江菅細工保存会



# 菅細工で 小丸をつくろう

伝統工芸  
work shop

2024  
6/2  
日開催  
13:00 - 15:00

参加費  
500円



## 小丸(コースター)をつくります

講師 深江菅細工保存会  
時間 13:00 - 15:00  
対象 小学生4年生以上  
(小学生は保護者同伴)  
定員 15名 (申込み先着順)



ホームページ  
お問い合わせフォーム

お申込みは、  
5月2日(木)9時30分より申込受付開始  
電話またはお問い合わせフォームより

### 主催/お問い合わせ

## 旧河澄家 (東大阪市指定文化財)

住所 大阪府東大阪市日下町7丁目6-39  
TEL & FAX 072-984-1640  
開館時間 午前9時30分~午後4時30分  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)  
HP <http://www.kyu-kawazumike.jp>  
指定管理者 株式会社 アスウェル



### 交通アクセス

- 近鉄奈良線「石切駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より 徒歩約20分
  - 近鉄奈良線「東花園駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より
  - 近鉄バス「四条畷行」又は「住道駅前行」乗車「南日下」バス停下車 徒歩約15分
- ※交通アクセスの詳細は、旧河澄家ウェブサイトにてご確認ください。

